



2024年3月期 決算説明資料

株式会社 TOKAIホールディングス

証券コード：3167

2024年5月24日



©2023 TOKAI Holdings Corporation. All Rights Reserved.



2024年3月期 決算実績



©2023 TOKAI Holdings Corporation. All Rights Reserved.

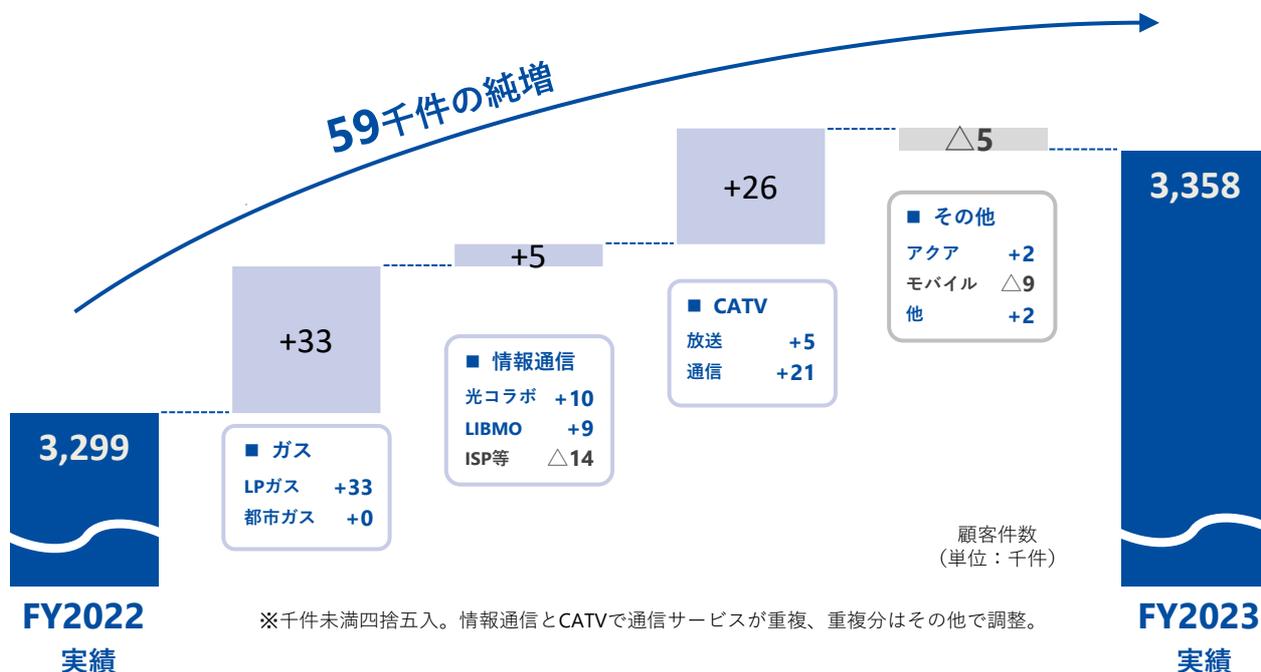
- 売上高は、エネルギー、CATV等の顧客件数増加や法人向け情報通信事業の拡大等により、7期連続の増収、過去最高を更新
- 利益面は、高気温等による家庭用ガス販売量の減少等があった一方で、顧客件数増加に伴う月次課金件数の増加等による増益を計上したこと等により、営業利益は155億円、前期比6億円の増益
- 経常利益、当期純利益は前期に発生した持分法投資損失の負担が軽減され、大幅に改善

	当期実績 (FY2023)	前期 (FY2022)	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	231,513	230,190	+1,322	+0.6
営業利益	15,511	14,919	+591	+4.0
経常利益	15,531	13,289	+2,241	+16.9
当期純利益	8,481	6,465	+2,015	+31.2
1株当たり当期純利益	64.94	49.41	+15.53	+31.4

(売上高・利益：百万円、1株当たり純利益：円)

主力事業が堅調に顧客基盤を拡大

- 当期末の継続取引顧客件数は3,358千件と、期首の3,299千件から59千件増加
- ガス事業、CATV事業、光コラボ、LIBMOが収益基盤のさらなる拡充を進捗



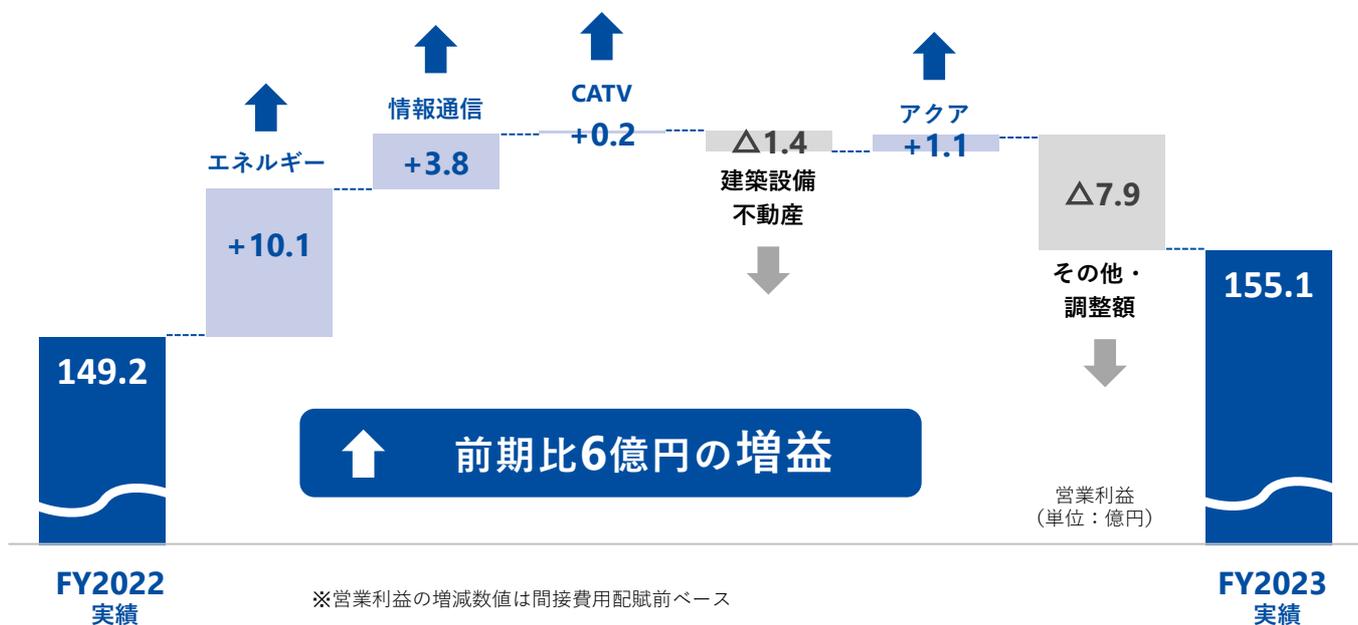
※千件未満四捨五入。情報通信とCATVで通信サービスが重複、重複分はその他で調整。

		当期実績	前年実績	前年比	増減率
売上高	エネルギー	100,974	102,528	△1,553	△1.5%
	情報通信	56,669	53,945	+2,723	+5.0%
	CATV	35,761	34,500	+1,260	+3.7%
	建築設備不動産	25,038	26,809	△1,770	△6.6%
	アクア	7,743	7,529	+213	+2.8%
	その他	5,325	4,876	+448	+9.2%
	計	231,513	230,190	+1,322	+0.6%
営業利益	エネルギー	8,399	7,384	+1,014	+13.7%
	情報通信	5,645	5,270	+375	+7.1%
	CATV	6,200	6,184	+16	+0.3%
	建築設備不動産	1,900	2,043	△142	△7.0%
	アクア	647	533	+114	+21.6%
	その他・調整額	△7,283	△6,497	△785	-
	計	15,511	14,919	+591	+4.0%

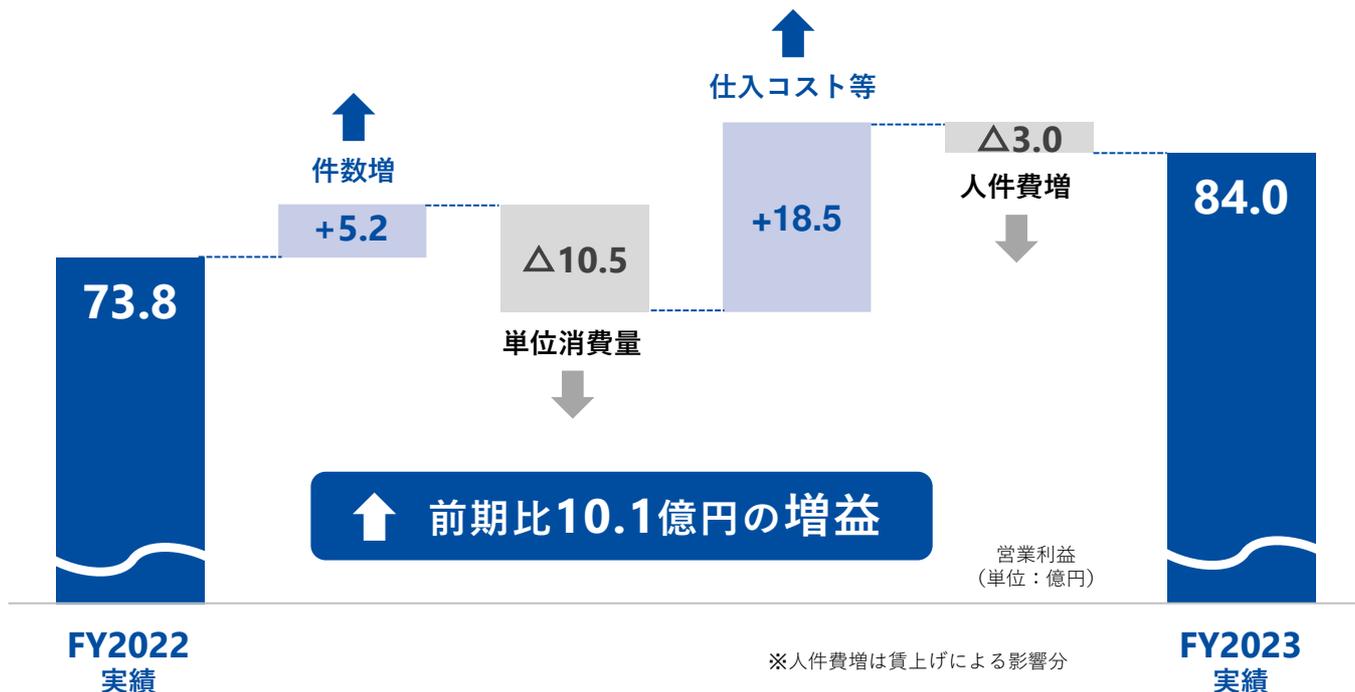
※営業利益は間接費用等配賦前ベース

セグメント別営業利益の増減

- エネルギーは高気温等による家庭用ガス販売量が減少するも、顧客件数の増加や調達コストの削減を図ったこと等により増益
- 情報通信事業は、法人向け事業が好調に推移したこと、コンシューマー向け事業で顧客獲得費用を抑制したこと等により増益
- CATV、アクアは顧客件数の増加等により増益



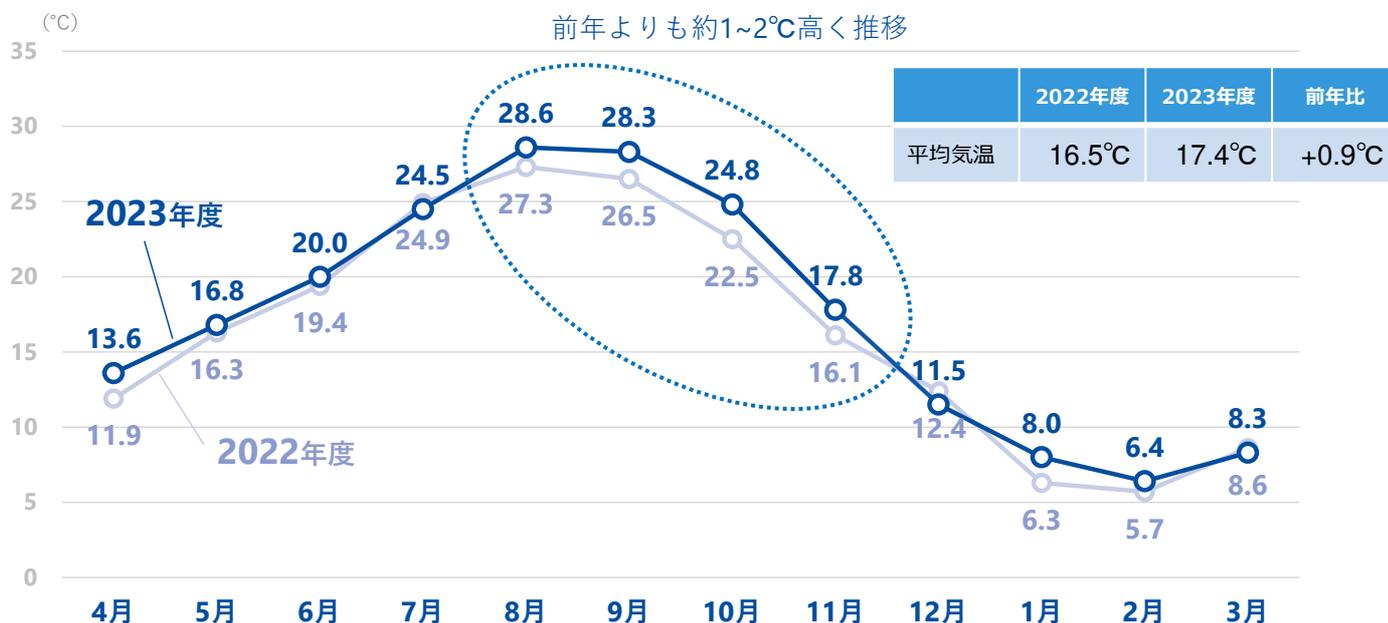
- 引き続き積極的な顧客獲得を推進し、顧客件数増加による増益を計上
- 高温による家庭用ガス販売量の減少や賃上げによる人件費の増加等があったが、調達コストの削減を図ったこと等により、前期比10.1億円の増益



平均気温の推移

- 2023年度は、1年間を通じて前年よりも高めに推移
- 2023年度の平均気温は17.4℃、前年から0.9℃上昇

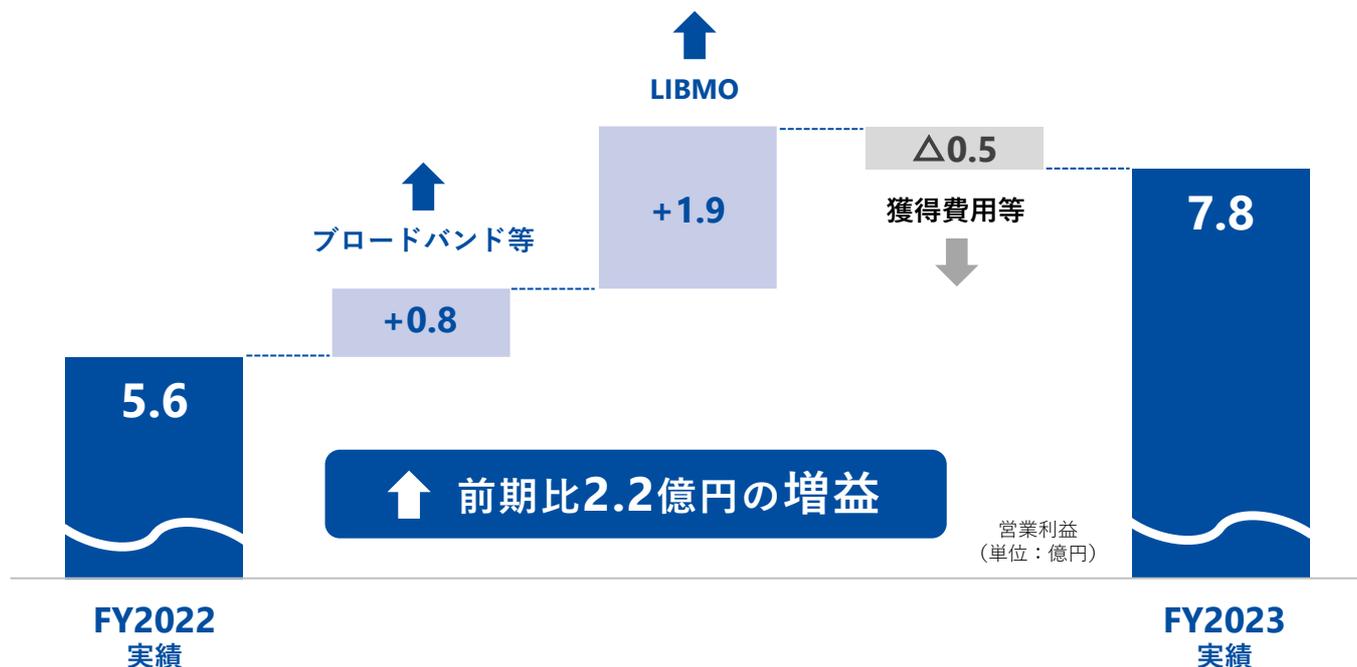
月次平均気温の推移



(出所) 気象庁より

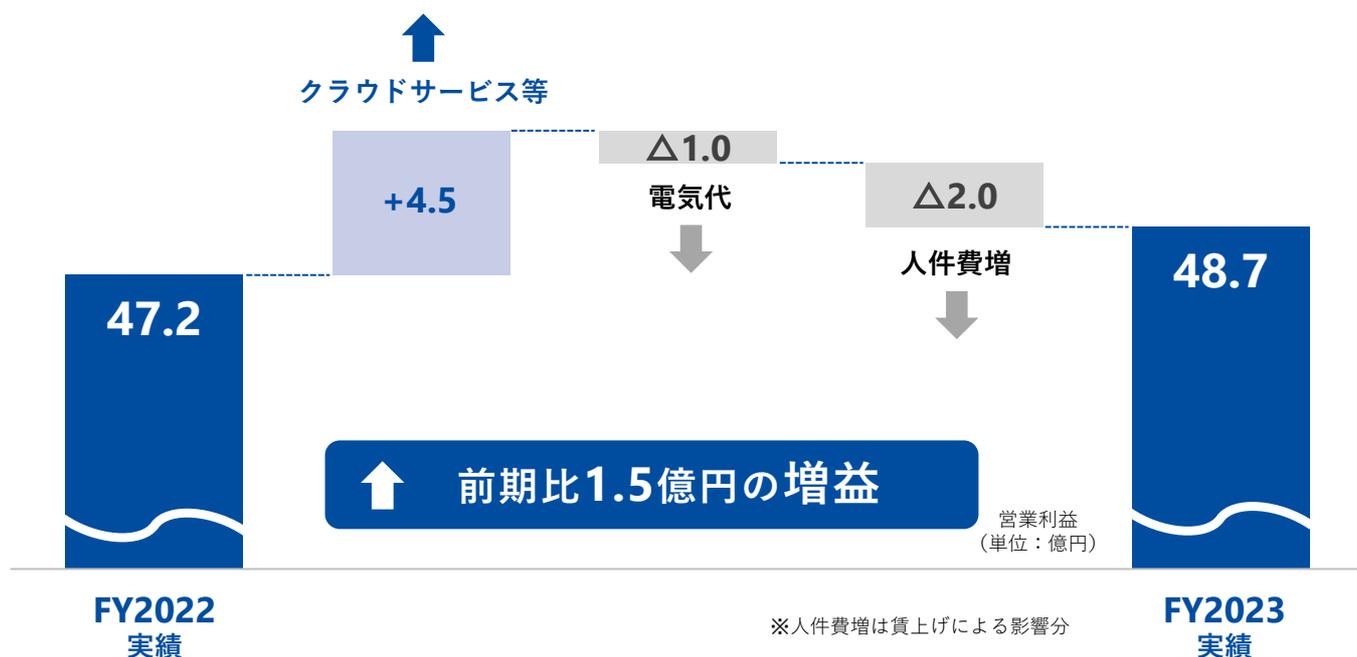
セグメント別営業利益（情報通信 コンシューマー向け事業）

- ブロードバンド、LIBMOは顧客件数の増加により増益
- 積極的な顧客獲得を推進したことによるマイナス影響あるが、前期比では2.2億円の増益



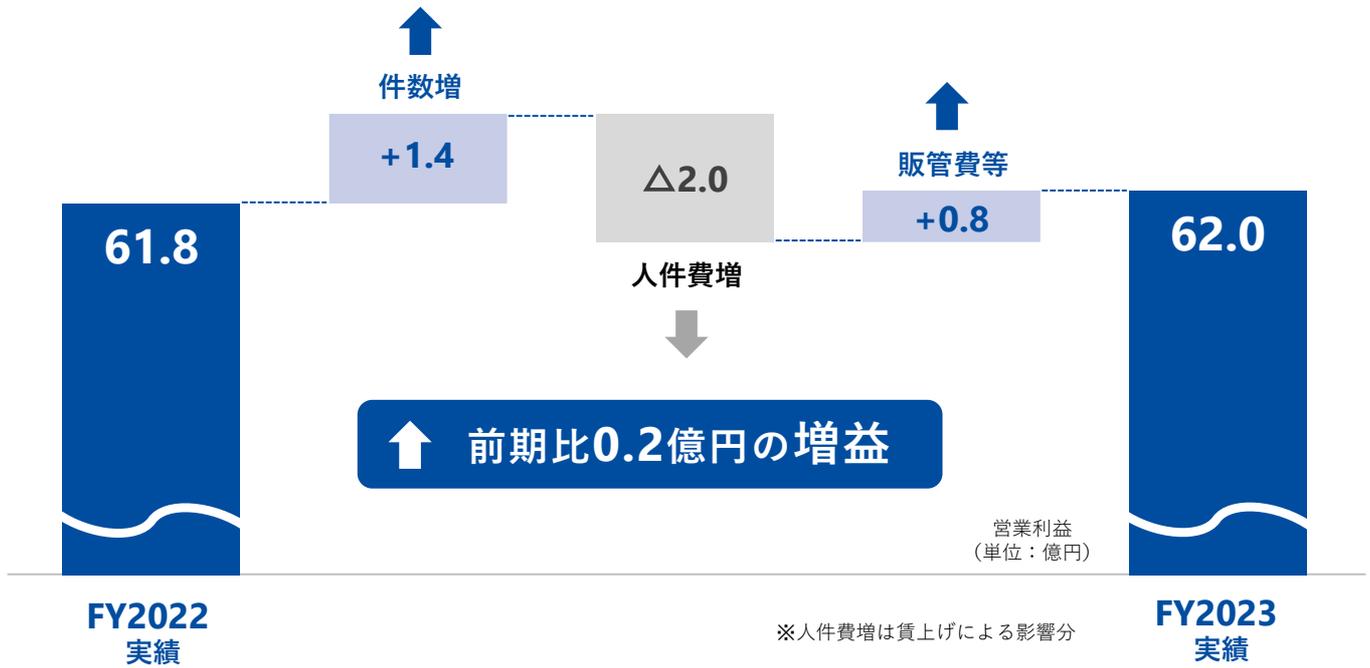
セグメント別営業利益（情報通信 法人向け事業）

- ネットワークサービス及びクラウドサービス等が順調に推移し増益
- 電気料金高騰や賃上げによる人件費増加の影響あったが、前期比では1.5億円の増益



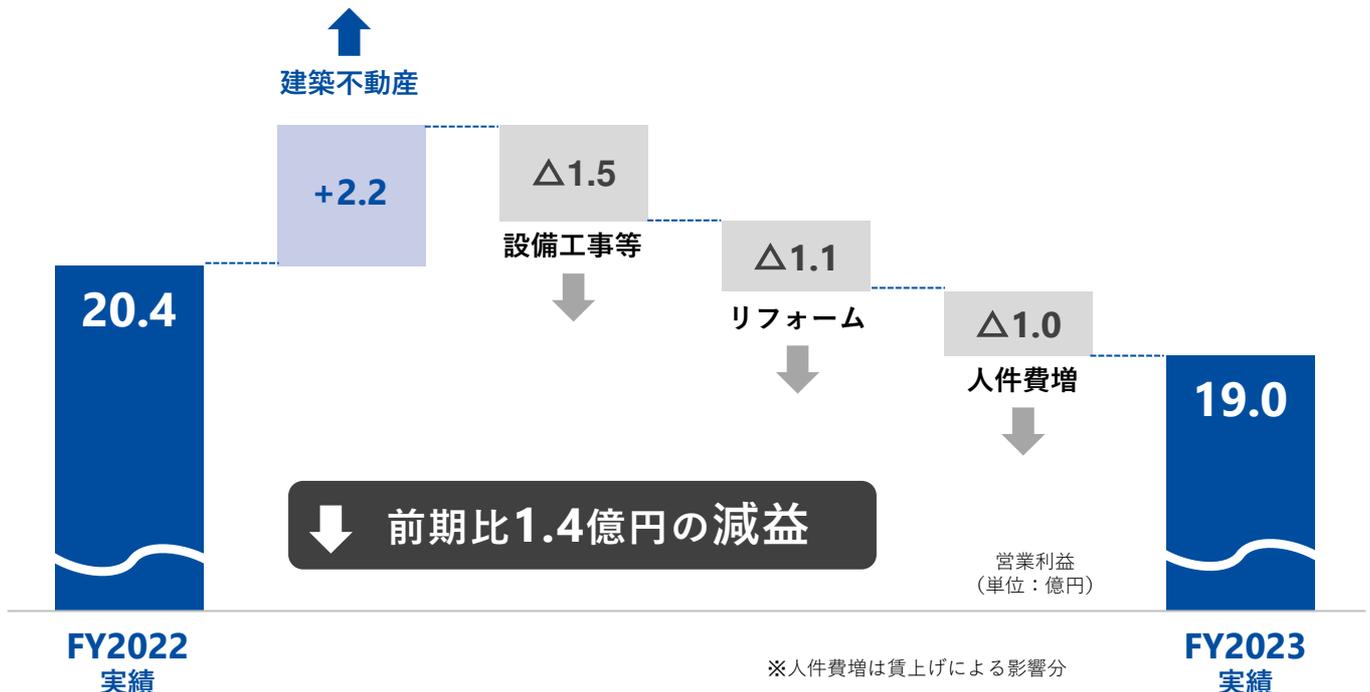
セグメント別営業利益（CATV）

- 積極的な営業活動を推進し顧客基盤を拡大したことで、顧客件数増加による増益を計上
- 賃上げによる人件費増のマイナス影響あるが、販管費を抑制したことで前期比0.2億円の増益



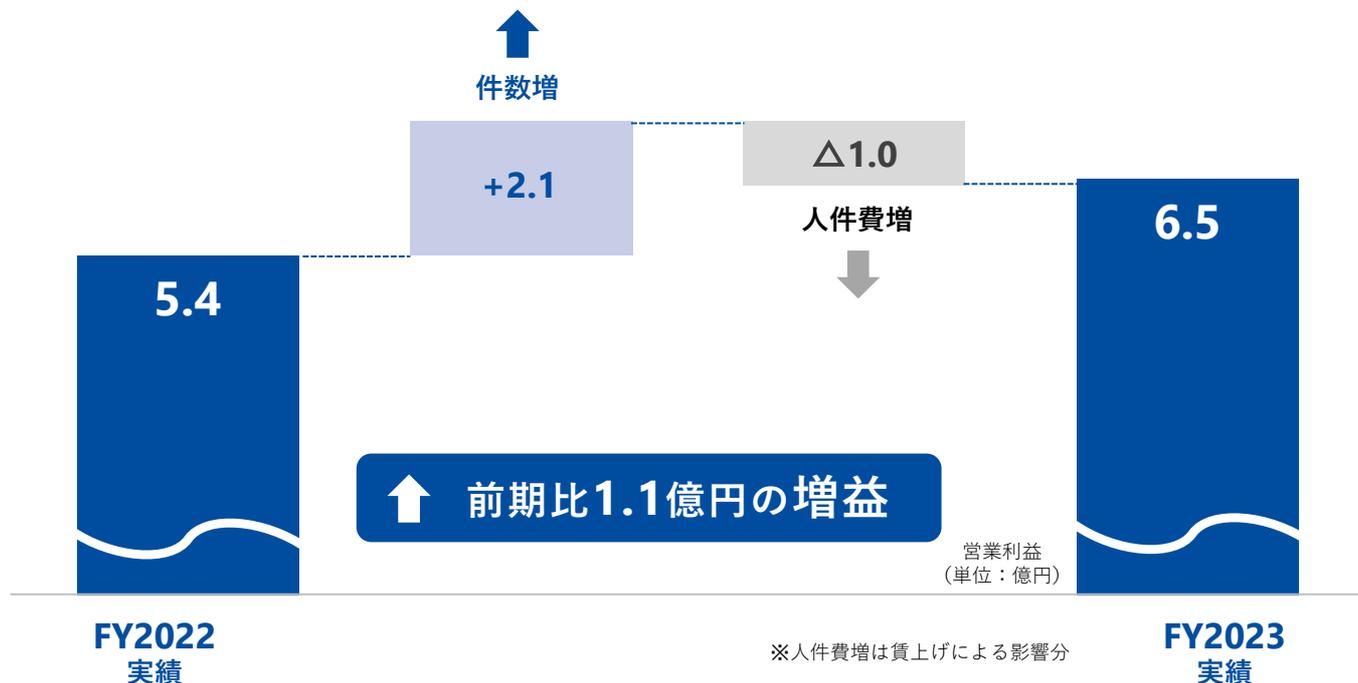
セグメント別営業利益（建築設備不動産）

- 建築不動産等は分譲地の販売が順調に推移したことで増益
- 大型の土木工事や設備工事の減少等により、全体では1.4億円の減益



セグメント別営業利益（アクア）

- 大型商業施設等での催事営業に加えて、WEB獲得やテレマーケティング等の非対面営業も実施
- 賃上げによる人件費増のマイナス影響あるが、顧客件数増加による増益を計上したこと等により増益

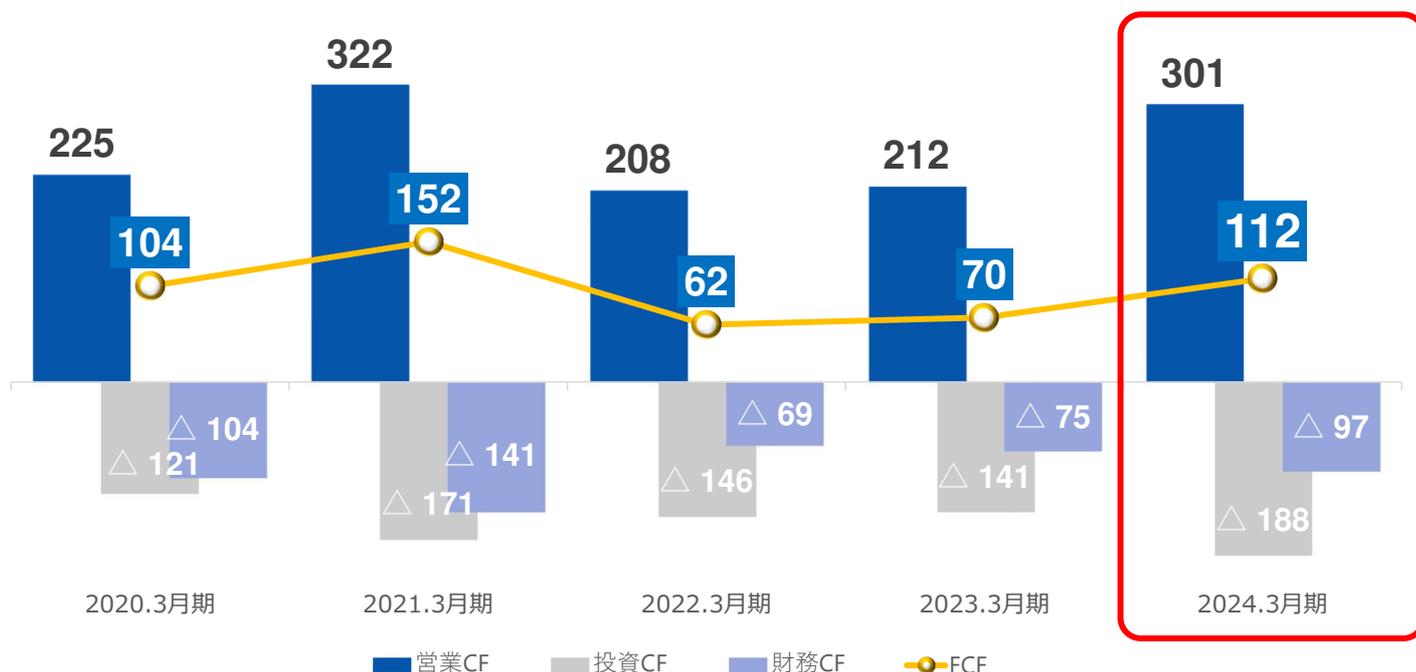


13

キャッシュフローの推移

- 当期は300億円以上の営業CFを創出。エリア拡大や海外で水力発電事業を営むREDC社の株式を取得したこと等により投資キャッシュフローは188億円。その結果、フリーキャッシュフローは112億円
- 財務CFは有利子負債の返済や配当金の支払等により97億円

(単位：億円)



14

- 総資産は、顧客基盤の拡大及び海外で水力発電事業を営むREDC社の株式取得等により、固定資産が増加し、2,053億円（前期比+120億円）
- 自己資本比率は43.4%で前期末から1.9ポイント向上、健全な水準を維持

2023年3月期

総資産 1,933億円

(単位：億円)

流動資産 518	流動負債 610
固定資産 1,415	固定負債 500
	純資産 823
	自己資本比率 41.5%

2024年3月期

総資産 2,053億円

(単位：億円)

流動資産 547	流動負債 618
固定資産 1,506	固定負債 522
	純資産 913
	自己資本比率 43.4%



2025年3月期 通期業績予想

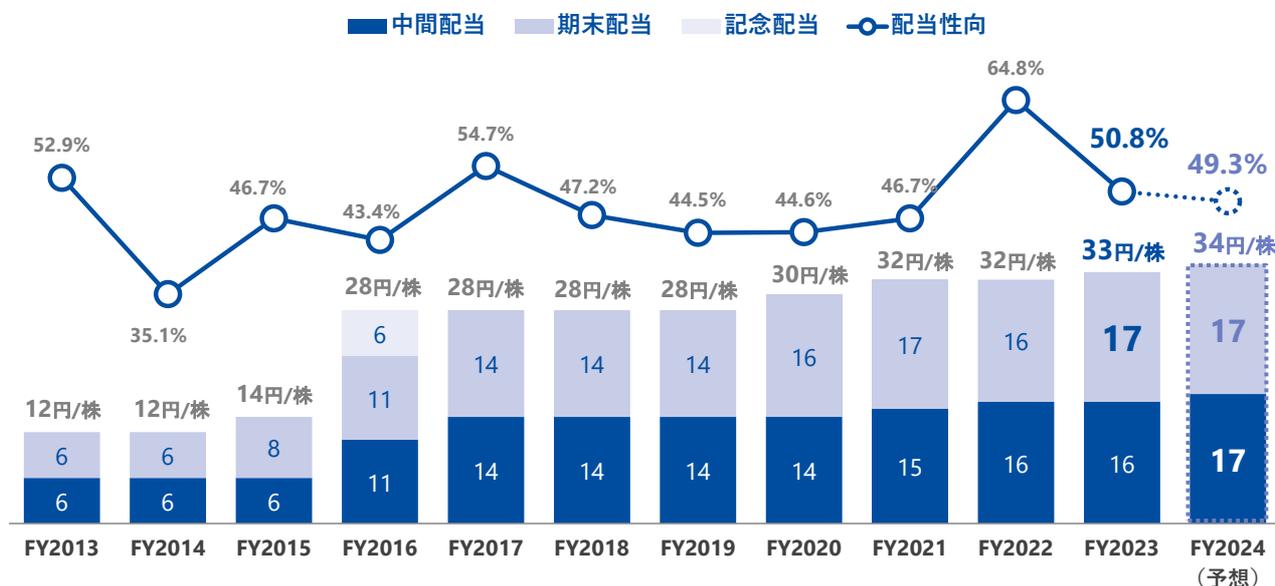
- 2025年3月期は「中期経営計画2025」の2年目。中期経営計画で掲げた「成長の根源、基幹、果実」の3つの要素からなる成長ツリーに沿って各取り組みを確実に実行し、更なる飛躍を遂げていく。
- エリア拡大やM&A、新規事業の創出等を引き続き推進し、2024年度も増収増益を継続、売上高、全ての利益項目で過去最高を更新

(単位：百万円)

	当期予想 (2024.4.1~2025.3.31)	前期実績 (2023.4.1~2024.3.31)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	244,000	231,513	+12,487	+5.4%
営業利益	16,000	15,511	+489	+3.2%
経常利益	16,000	15,531	+469	+3.0%
当期純利益	9,000	8,481	+519	+6.1%
1株当たり純利益	68.90円	64.94円	+3.96円	+6.1%
期末顧客件数	3,452千件	3,358千件	+94千件	+2.8%

配当予想の修正

- 業績が堅調に推移したことに伴い、当期の期末配当を当初予想の16円から1円増配して17円とし、年間配当金は33円/株を予定
- 2024年度の年間配当金は、従前の32円（2023年は1円増配で33円）から34円への増配を予定
- 配当性向は引き続き高い水準を維持

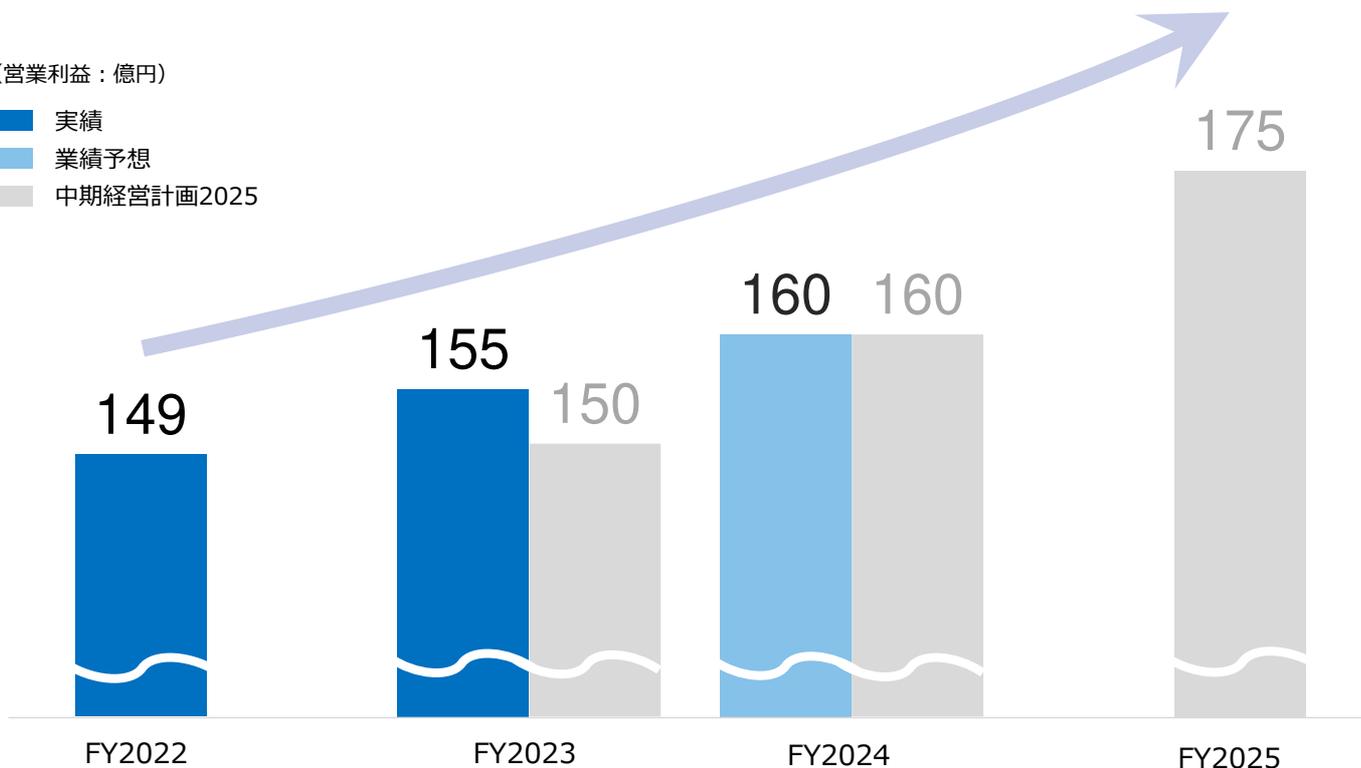


中期経営計画2025の進捗状況

- 中期経営計画2025は順調に進捗
- 2024年度以降も主要事業を中心に顧客基盤を拡大させ、増収増益を継続

(営業利益：億円)

- 実績
- 業績予想
- 中期経営計画2025



19

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

金額は百万円未満切り捨て、それ以外を四捨五入で表示しております。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室

〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町2-6-8

TEL：(054) 273-4878

FAX：(054) 275-1110

<https://www.tokaiholdings.co.jp>

e-mail：hd-info@tokaigroup.co.jp

暮らしに社会にもっと笑顔を。
More smiles for a better life

20